

2003年11月28日

## 宇部興産機械、チェコにアフターサービス拠点設立

宇部興産機械株式会社(山口県宇部市大字小串字沖の山 1980、山本 謙社長)は、同社成形機ユーザーの東欧進出活発化に対応して、チェコにアフターサービス拠点を設立しました。近年、チェコ・ポーランド・ハンガリー等東欧諸国への投資は、それらの国々が 2004 年 5 月に EU へ加盟することが決定しているため、益々盛んになっています。日本からは、ダイカストマシンや射出成形機の主要需要先である自動車部品産業が、拡大欧州市場を目指して東欧へ進出する動きが活発化しております。宇部興産機械株式会社は、フォルクス・ワーゲンやルノー、コルベンシュミット、ユーラルコム等の西欧大手ユーザー向けに、ダイカストマシン、スクイズ・キャスティング・マシン、ニュー・レオキャスト・マシンを数多く納入してきており、UBE の関係会社であるウベ・ヨーロッパ社(ドイツ・デュッセルドルフ市)を通じてアフターサービスを提供してきました。しかし、日系トランスプラントの進出拠点が東欧に移行しつつあることから、アフターサービスをお客様に迅速に提供するために、地理的にも東欧の中心となるチェコに新たなサービスステーションを設立、今年の夏よりプラハの東65Km に位置する Chvaletice(チェバレティツェ)市にウベ・ヨーロッパ・チェコ・サービスブランチ・オフィスを開設して、活動を開始しました。ウベ・ヨーロッパ社(デュッセルドルフ)のスタッフが、英国の大手エンジニアリング&サービス会社である Beck & Pollitzer 社のチェコ法人である Beck & Pollitzer Czech(BPC 社)と共同で運営にあたります。UBE 製ダイカストマシン・射出成形機の専門知識をもったサービス員を常駐させ、ウベ・ヨーロッパ社が長年のサービス事業で培ったノウハウやサービスネットワークと、BPC 社の東欧でのインフラをフルに活用して、宇部興産機械製成形機のお客様の東欧進出を支援し、顧客満足度の向上を目指してまいります。